銭函地区4校だより



令和4年5月

張碓小学校 校長 脇本麻友美 山際 昌枝 桂岡小学校 校長 銭函小学校 校長 渡辺 琢史 銭函中学校 校長 田中

### コミュニティスクール制度 導入しました。

今年の4月から、銭函中学校区4校でコミュニティスクール制度導入しました。 これは学校教育に地域の皆様が参加し、この地域の子どもたちを学校・家庭・地域の社会総がかりで 育てていこうという取組みです。今後の取組内容は、学校運営協議会にて決めていきます。

### (学校運営協議会メンバー) 順不同 敬称略

元張碓小 PTA 会長

| 曽田 | 健太  | 桂岡小 PTA 会長 | 西川 | 義孝  | 張碓町会長        |
|----|-----|------------|----|-----|--------------|
| 星野 | 靖子  | 前学校評議員     | 脇本 | 麻友美 | 張碓小学校長       |
| 山際 | 昌枝  | 桂岡小学校長     | 高橋 | 清彦  | 銭函中 PTA 会長   |
| 渡辺 | 琢史  | 銭函小学校長     | 池田 | 正   | 前学校評議員       |
| 小山 | 哲太朗 | 前学校評議員     | 田中 | 孝二  | 銭函中学校長       |
| 長尾 | 晃行  | 銭函小 PTA 会長 | 出口 | 寿久  | 北海道科学大学教授(CS |

学校は家庭・地域からの意見を聞き、応援してもらうことができます。

これからの学校

### (第1回学校運営協議会での主な内容)

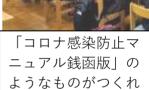
地域の子どもたち のためにできるこ とは何か

木村 弥穂

多くの大人から見 守られていること で子どもの心が安 定していく

大人が何かをしな ければ子どもは変 わらない、よくな らない

挨拶のできる子ども に育てていきたい



ないか。

それぞれの学校でや りたいことが違うの で、方向性を決める のが難しい

# 地域で目指す学ぶ力の向」

銭函地区では「小中一貫教育」を進めています。これは4校で、どのような子どもを育てたいかと いう目標を共有し、中学校と小学校が共に手を取り合って銭函地区の子どもを育てていこうという取 組です。そして、昨年度同様「学ぶ力の向上」を目指し、銭函中学校の定期テスト期間(年4回)と連 動して、小学生にも家庭での学習を意識付けようとしています。

つきましては、地域、保護者の皆様にもご協力いただきますようお願いいたします。

### 【保護者の皆様へのお願い】

#### 家庭学習習慣 それぞれ 見直しを! 牛活習慣

- ○早寝、早起き、朝ごはん、あいさつ
- ○スマホ・ネット利用に関する家庭での ルール設定

(1日2時間以内、ノーゲームデーの設定 夜10時以降は使用しない、など)

○毎日、机に向かう習慣の確立 ~学年×10分+10分~

(例)小1:20分 中1:80分



### ●4校の共通の課題

- ・照れ屋で挨拶が苦手な 子が多い
- ・ゲーム、スマートフォ ンの取扱時間が長い

でも、素直で気持ちの優しい子 がいっぱいいます



## 家庭学習の習慣化を図るためのポイント

9年間を見通して

### 小学校1・2年生

【基本的な生活習慣を身に付けさせる】

| 基本的な   | 「早寝、早起き、朝ごはん」「朝の排  |
|--------|--------------------|
| 生活習慣   | 便」「正しい姿勢」「正しい鉛筆の持ち |
| 211111 | 方」「学習準備」「時間や約束を守るこ |
|        | と」などの基本的な生活習慣を身に付  |
|        | け <b>させましょう</b> 。  |
| 温かなコ   | 子どもの学習の手助けをしながら「や  |
| ミュニケ   | ったね」「よくできたね」など、たく  |
| ーション   | さんほめて、温かなコミュニケーショ  |
| 7 3 7  | ンでやる気を高めましょう。      |
| 学びの環   | 子どもと一緒に読書をして、大人が学  |
| 境づくり   | ぶ姿勢を見せる、子どもが興味をもつ  |
|        | ような本を置く、読み聞かせをするな  |
|        | ど、子どもが自ら学ぶことができる環  |
|        | 境をつくりましょう。         |

### √ 小学校3・4年生

【自ら学習する習慣を身に付けさせる】

| 規則正しい生活                     | 時間を意識し、けじめをつけること<br>は、自律心や集中力を高めることにつ<br>ながります。家族で話し合ってテレビ<br>やゲームの時間を決めて、自分で守る<br>ようにさせましょう。 |
|-----------------------------|---|
| 自分でで<br>きること<br>は自分で<br>させる | 自分でできることは自分でさせながら、<br>子どもの行動を見守り、つまずきや苦手<br>なことについては、温かく励ましたりア<br>ドバイスをしたりしましょう。              |
| 意欲を高める言葉                    | 友だちや兄弟・姉妹と比べたり、否定<br>したりすると、意欲は高まりません。<br>ほめたり励ましたりすることで、子ど<br>もの意欲を高めましょう。                   |

### ○ 小学校5・6年生

| 一十年を立て               | 、目力で学習を進める習慣を身に付けさせる】   |
|----------------------|---|
| 基本的な<br>生活習慣<br>の見直し | 基本的な生活習慣を見直し、規則正しいリズムで生活できるようにさせましょう。テレビやゲームなどの時間が長すぎないかを確認しましょう。               |
| 予定を立<br>て、計画<br>的な学習 | 帰宅してからの時間を有効に使って、充実した日々にするため、毎日の予定を立て、学習する時間などを決めて、見通しをもって過ごすよう、見守り、励ましましょう。    |
| 夢や目標<br>に向かう<br>努力   | 学校での出来事、将来の夢や希望などを家族で話し合ったり、伝記などを読んで生き方について考えたりして、目標をもって努力することの大切さについて考えさせましょう。 |

### 中学校 1 · 2 年生

【計画的・継続的に学習できるよう支援する】

**多習**)(腹習) 

予習・復 教科書・ノート・プリントなどを 習の習慣 使って学習のポイントを整理し、 事前に調べたり考えたりして授業 に臨むなど、予習・復習をする習 慣を身に付けるよう声をかけ ましょう。

効活用

学習プリー学校で配付されたプリントを整理 ントの有し、毎日の予習・復習、テスト勉 強の時に学習のポイントなどを確 認するよう声をかけましょう。

直し

間違った問題を解くだけではなく、わから 問題の見ないことを無くすように、先生や 友だちに教えてもらったり、間違 えた問題を説き直したりすること の大切さについて一緒に考えまし よう。

### (中学校3年生)

【進路に向けて目標を明確にして取り組むよ う励まし、応援する】

リズムを自分の実力を最大限に発揮するた 整え、時 めには、睡眠時間を確保すること、 間の有効 朝食をしっかり食べることなどの 活用 大切さについて一緒に考え、生活 のリズムを自ら整えることができ るようにさせましょう。

自分に合自分の生活や学習の状況を見つめ った学習 直し、自分に合ったよりよい学習 方法の工 方法を見つけることの大切さにつ 夫 いて一緒に考えましょう。

進路の具 進路の具体的な目標を決め、現在 体的な目 の自分をしっかり見つめて、目標 標の決定 達成のためには、今、何をする必 要があるかを一緒に考え、応援し ましょう。

結果だけではなく、努力をほめること が大切です。自分で決めた ことをやり抜く力を高め ましょう。

### <家庭学習がんばろう週間> 6月7日~13日

※銭函中学校の定期テストに合わせて、銭函小、張碓小と同じ時期に取り組みます。